



2025.07.09

7月5日(土)に2025年度賛助会員懇談会および創立75周年記念講演・記念式典・祝賀会がホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸にて開催されました。

賛助会員懇談会は2階千波(EAST)にて開催され、例年通り大塚会長の挨拶から始まり、事業報告と事業計画報告、学術研究部の活動報告と活動予定報告、公益事業IおよびIVの今年度活動予定報告が行われました。今年度も多くの賛助会員の皆様にご参加いただき開催することができました。賛助会員の皆様、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



その後、同じく千波(EAST)にて一都八県の臨床検査技師会代表の方々や記念式典に参加予定のご来賓の方々も加わり、創立75周年記念のイベントが開催されました。はじめに公益社団法人日本臨床検査同学院理事長であり、学校法人新渡戸文化学園 新渡戸文化短期大学学長の宮地勇人先生に「変貌する医療と臨床検査技師-教育と国際基準が導く新時代」についてご講演いただきました。宮地先生は医師になって間もなく、水戸赤十字病院で血液内科を立ち上げ、その時代に多くの医療技術を学んだことが今の基礎に繋がっておられるとのことでした。茨城県と繋がりが深いことを強調していただき、茨城県で医療に携わる者として嬉しく感じました。



続いて同会場にて、創立 75 周年記念式典が執り行われました。式典では、茨城県の飯塚副知事をはじめ多くのご来賓の方々にご祝辞を賜り、当会名誉会員の直井芳文氏からのご挨拶を頂戴しました。また茨城県知事表彰に岡野直樹氏、茨城県保健医療部長表彰に関谷幸浩氏、当会の会長表彰として下野真義氏、鈴木貴弘氏、戸枝義博氏、上田淳夫氏、岡野正道氏、間中伸行、安田正徳氏、同じく当会特別功労賞表彰に川崎智章氏が表彰されました。多くのご来賓、出席者のもと盛大に挙行することができましたこと、厚く御礼申し上げます。



イベントの最後は会場を 2 階 千波(WEST)に移して創立 75 周年記念祝賀会が開催されました。大塚会長の挨拶に続いて国立大学法人筑波大学医学医療系感染症内科学教授で筑波大学附属病院検査部部長の鈴木広道教授にご祝辞をいただいた後、当会顧問の池澤剛氏から歌劇「椿姫」の乾杯の歌が披露されました。75 周年記念のアレンジを加えていただき参加した皆様の緊張も一気に解け、乾杯と共にその後の宴が和やかに進みました。宴半ばには、来賓の皆様のご祝辞、一都八県の代表者の皆様による自団体のご紹介、また各受賞者のご紹介・花束贈呈として、今年度、昨年度の県民健康づくり表彰知事賞の岡野直樹氏、八杉晃則氏、馬場由美子氏、今年度、昨年度の県民健康づくり表彰保険医療部長賞の関谷幸浩氏、内藤麻美氏、花田貴之氏、第 44 回福見秀雄賞の池澤剛氏、2025 年度春の叙勲 瑞宝双光章の山元隆氏が紹介されました。



2025 年度賛助会員懇談会、そして創立 75 周年記念講演・記念式典・祝賀会が多くの皆様のご参加のもと、盛大に開催できましたことをあらためまして御礼申し上げます。引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

2025.06.18

6月15日に9回目の茨城県臨床検査技師会担当のタスク/シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会の実技講習が開催され、参加者78名が全課程を修了しました。

今回募集枠を90名で設定しましたが80名の応募と若干の空きがみられる状況でした。

講習会では、「施設でタスクシフトを検討している」からと積極的に講師に質問をする参加者もみられ、本活動が浸透してきていることを実感した会になりました。

現在の茨城県での講習修了者は594名、基礎講習履修済み99名、基礎講習履修中97名となっております。

今年度、引き続き講習会を開催する予定ですので、未受講の会員の皆様のご参加をお待ちしております。



2025.03.28

3月23日(日)に8回目の茨城県臨床検査技師会担当のタスク/シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会の実技講習が開催され、参加者84名が全課程を修了しました。今回は受講人数を通常より24名多い84名で設定しましたが、今回も申込み開始から短期間に定員に達するという状況でした。

現在の茨城県での講習修了者は514名、基礎講習履修済み133名、基礎講習履修中116名となっております。2025年度も引き続き講習会を開催する予定ですので、未受講の会員の皆様のご参加をお待ちしております。



2025.02.17

2月12日（水）に令和6年度県民健康づくり表彰式が茨城県庁にて開催されました。この表彰式において、「多年にわたり臨床検査技師として医療福祉に関わる活動や県主催の事業に尽力するとともに、茨臨技の役員を歴任し地域住民の健康づくりに貢献した」として、当会から4名の方々が表彰されました。

知事賞：馬場由美子氏、八杉晃則氏
保健医療部長賞：内藤麻美氏、花田貴之氏

表彰された皆様、誠におめでとうございます。



2025.01.21

本年もよろしくお願いいたします。

「辰巳天井」という格言があるように今年の臨床検査の相場も高値が続き、大いに活躍の年としたいものです。

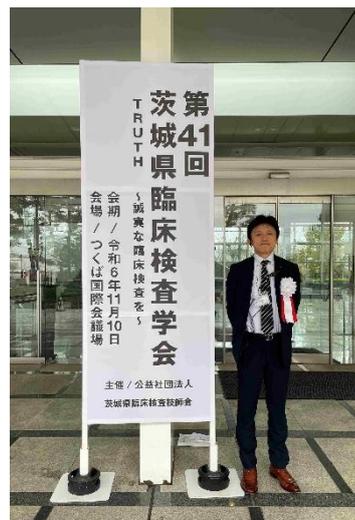
昨年の12月に医療事故調査・支援センターより、「血液検査パニック値に係る死亡事象の分析」が公表されました。その中で血液検査パニック値に係る死亡事象（12事例）の分析と、血液検査パニック値に関する5つの提言が示されています。この提言への対応は、我々臨床検査技師の責務と捉え、行動していくことが重要と思います。3月1日（土）にこの提言書の説明会が開催されます。オンデマンドでも視聴できますので1人でも多くの会員が参加されるようお願いいたします。



2024.12.12

11月10日（日）に第41回茨城県臨床検査学会がつくば国際会議場にて開催されました。今回は南西地区担当で実行委員9名、運営委員39名のもと行われましたが、内容は、医師であり医療ジャーナリストの森田豊先生による市民公開講演のほか、参加型教育講演、ワークショップ、ランチョンセミナー、一般演題では47演題の発表、うち26演題は学会発表デビューの会員や学生の発表と盛大なものでした。学会式典では茨臨技顧問の池澤剛氏に来賓ご挨拶をいただき、学術業績表彰として村田佳彦氏、渡邊真博氏、特別賞として横山千恵氏が表彰されました。また、今年の元日に発生した能登半島地震に対して、関甲信支部・首都圏支部から依頼された被災地への災害支援活動に率先して参加して下さったことに感謝し、筑波記念病院の和田英明氏と筑波メディカルセンター病院の安田正徳氏に対して感謝状の贈呈式も行われました。

学会の最後には「帰ってきたクイズ大会」が開催され、締め括りとして大変な盛り上がりとなりました。参加者の合計は372名、展示会社11社、会誌広告会社16社でした。関係した皆様、お疲れさまでした。



2024.10.24

10月20日に茨城県臨床検査技師会担当のタスク/シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会の実技講習が開催され、参加者60名が無事に終了しました。今回は申込み開始から僅かの間に定員に達するという盛況ぶりでした。今年度の新卒者が多数受講されたことも影響しているかと思われますが、来年度以降の新卒者は在学中にカリキュラムとして組み込まれているため、受講者は減少に転じていくものと思われます。それに合わせ、この講習会の開催も減少していくものと思われますので、未だ未受講の会員は次回以降早めにお申し込みください。現在の講習修了者は425名、基礎講習履修済み145名、基礎

講習履修中 147 名となっております。



2024.10.1

早いもので、2024 年度も本日から下期に入ります。本日 10 月 1 日は、茨臨技精度管理事業の試料配布日です。参加施設には本日中に試料が届きますので、速やかに対応をお願いいたします。当会の精度管理事業は、県内各施設の検査データの統一および質の確保を目的としており、毎年、報告書は実際の検査に役立つように精度管理委員が詳細に解説を行っております。ぜひ、ご活用ください。

報告になりますが、9 月 28 日（土）に第 3 回理事会および學術部会議がセキショウ・ウェルビーイング福祉会館 4 階中研修室にて行われ、新体制になってからの事業報告や今後の予定に関する内容が話し合われました。参加された関係各位、お疲れさまでした。

11 月 10 日（日）に第 41 回茨城県臨床検査学会がつくば国際会議場で開催されます。多くの会員の皆さまのご参加をお待ちしております。どうぞよろしくをお願いいたします。なお、その際には事前登録にご協力をお願いいたします。

2024.07.09

7 月 6 日（土）ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸 2 階の千波会場にて技師長・賛助会員懇談会、その後懇親会および受賞祝賀会が開催されました。

懇談会では、新たに就任された大塚会長の挨拶から始まり、昨年度事業報告と今年度事業計画、學術研究部による昨年度活動報告と今年度活動予定、今年度の公益事業 I および IV の活動予定が報告されました。その後、11 月 10 日（日）に開催される第 41 回茨城県臨床検査学会の概要について、大塚学会長がスライドを映写しながら報告しました。

懇親会および受賞祝賀会では、懇談会後も残っていただいた多くの会員参加のもと、中山商事株式会社の萩谷様による印象的な乾杯のご挨拶をスタートに参加した皆様が和気藹藹と親睦を深め、特に賛助会員スピーチではゲーム感覚で与えられた課題を交えながらご挨拶いただき、各社の雰囲気を知る良い機会となりました。また、今回は会の中ほどで「健康づくり推進事業功労者表彰」を受賞した岡野直樹氏の表彰式を執り行い、ご本によりご挨拶を賜りました。宴の最後は、ニッポーボーメディカル株式会社の

目黒様による一丁締めで閉会となりました。

賛助会員の皆様、今年度もどうぞよろしく願いいたします。



2024.05.30

5月26日(日)セキショウ・ウェルビーイング福祉会館のコミュニティーホールにおいて、2024年度通常総会が開催されました。根本会長挨拶のあと、議長団として東京医科大学茨城医療センターの柏木淳一氏と総合守谷第一病院の菊池美保子氏が選出され、資格審査、書記任命、議事録署名人選出を経て、第一号議案から第七号議案まで審議、承認されました。その他、審議事項としてセントラル医学研究所の池澤剛氏より新理事改選時の案内方法と名誉会員についてご提案があり、根本会長より2024年度新役員体制での検討課題とする旨の回答がありました。

総会の後には、功労者表彰9名と永年会員表彰14名の表彰式が開催されました。表彰された皆様、誠にありがとうございます。



2024.04.12

4月7日（日）にセキショウ・ウェルビーイング福祉会館の中研修室において、2023年度の会計監査が行われました。

無事終了しましたことをご報告いたします。関係した皆さま、お疲れさまでした。

2024.03.4

2月18日に第29回臨床検査フォーラムがWeb開催されました。タイトルは慢性閉塞性肺疾患(COPD)ってなに？ ～検査と病気のはなし～で、臨床検査技師と臨床医の立場からそれぞれご講演いただきました。参加者は一般県民の方と当会会員のほか、全国の臨床検査技師の方も多数参加されました。来年も県民の方々からのご要望の多い内容をテーマに開催する予定です。

13:05～13:35

講演1. 「COPDと肺機能検査」



講師：JA茨城県厚生連総合病院 水戸協同病院臨床検査部
臨床検査技師 海野 貴史 技師

13:35～14:35

講演2. 「一から学ぼうCOPD ～肺の生活習慣病～」

講師：筑波大学 医学医療系 呼吸器内科学
増子 裕典 先生

2024.02.01

1月28日に6回目の茨城県臨床検査技師会担当のタスク/シフトシェアに関する厚生労働大臣指定講習会が開催されました。

講習会参加者は59名で、茨城県での修了者は362名となりました。

引き続き講習会は開催されますので、会員の皆様方の御参加よろしくお願いします。

タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

茨城県臨床検査技師会 実務責任者 新発田 雅晴



2024.01.04

本年もよろしくお願いいたします。

辰年は運氣上昇、景気上昇と言われたいされていますが、6月に予定されている診療報酬改訂も上昇気流に乗れることを願ってやみません。そして、その勢いに乗ってタスク・シフト/シェアでも臨床検査技師の活躍の場が広がっていくスタートの年にしたいものです。



新年早々、悲しいニュースが発生しました。元日には令和6年能登半島地震、翌2日には航空機が羽田空港で炎上するという未曾有の正月となりました。今日現在、被害状況の全貌は明らかではありませんが、被害を受けた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、救命救助に当たられている方々へ感謝申し上げます。当会としても今後の動向を見守り対応してまいります。

2023.12.20

本日から、会員の皆様に向けた「茨臨技ニュース」の掲載を開始いたします。今までX(旧Twitter)社のタイムラインにて情報発信しておりましたが、それに代わるコンテンツとしてご利用ください。併せて、ホームページを一部変更しました。変更点は、

- ・X(旧Twitter)社タイムラインの削除および「茨臨技ニュース」の掲載開始
- ・TOP画面タブの大きさ変更および「新着情報」タブの削除

(新着情報はTOP画面から直接ご覧ください)

・TOP画面の「研修会情報」削除

(研修会情報はTOP画面タブおよびサイドバナーからご覧ください)

となります。ご利用の際はご注意ください。

今年度は皆様もご存じのとおり、(一社)日本臨床衛生検査技師会の令和6・7年度会長候補者選挙が行われます。投票期間は令和5年12月18日～令和6年1月4日までとなっております。会員の皆様におかれましては、必ず会員の権利を行使(投票)するようお願いいたします。